sangetsu
Joy of Design

日装連新聞

7月号 2018/平成30年 No.494

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775　Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

日装連初

組合員実態調査実施へ

組合員発展のための事業を行うため

組合員の業種・業態等を把握へ

日装連総務委員会（関山豊光担当副理事長・村上達雄委員長）は、長年の課題であった全国47都道府県（49組合）に所属する組合員の業種・業態を含めた実態調査を、創立以来はじめて実施する。今年8月中旬を目処に日装連事務局より各組合員に直接書類を送付する。

なお今回の実態調査は、一般的なアンケート調査ではなく、全組合員から100%の回答を目指す「実態調査」であり、組合員、および全国各組合のご協力をお願いする次第である。

ご承知の通り、組合員約5400社が所属する日装連は、内装・インテリア業界という幅広いくくりの中における事業者の集合体であることから、他の専門工事団体と比較して、極めて業種・業態が多種であるのが特徴だ。

例を挙げれば、ゼネコン下請けの内装工事業、住宅メーカー下請けの内装工事業、直需型内装工事業、一般ユーザー向けリフォーム業、インテリア小売業、縫製加工業、一人親方などがある。

またゼネコン下請けといっても、一次下請けから二次、三次などもあり、住宅メーカーの下請けも大手ハウジングメーカーから地域のビルダーまで形態は多彩である。さらにはインテリア小売業も、内装工事業を並行して行っている場合もあるし、内装工事業から一般ユーザー向けリフォーム業も含めて複合的に取り入れながら事業展開するケースも多い。あるいは、売上高、事業所数、従業員数といった企業規模によっても業種・業態、経営者の考え方は異なる。

こうした多様性は、日装連としての強みではあるものの、問題となっているのは、その組合員の業種・業態などの実態が、あまりにも多岐にわたりすぎているため把握しきれていないことだ。

これは連合会である日装連だけでなく、全国各組合にとっても同様ではなかろうか。

現在、日装連では5つの委員会を設置し、さまざまな事業を実施している。防炎・防火壁装ラベル事業、「日装連インテリアデコレーター」の社内検定認定制度化への挑戦、一般社団法人日装連リフォーム推進協議会の設立・運営、技能検定「化粧フィルム工事作業」実施、登録内装仕上工事基幹技能者講習の実施、「建設キャリアアップシステム」の情報発信、後継者問題・人材育成への取り組み、もちろん日装連新聞の発行も含めて、これらはすべて組合員の事業発展のためのものである。

また全国各組合においても、組合員発展を目指した事業をいくつも実施しているはずである。

こうした各事業を、より実情に沿った形で展開していくために、あるいは今後新しい事業を立ち上げようとする際に、肝心の組合員の実態が分からずして、果たして組合員の役に立つ事業を推進できるだろうか。

そこで今回、日装連としてはじめて、全組合員を対象とする実態調査を行うこととなった。より多くの回答をいただき組合員の実態が浮き彫りになれば、組合事業も組合員の実態に合ったものに精査されてくる。そうなれば、組合員自身のビジネスにもプラスになってくるはずである。

ぜひとも実態調査の回答をお願いしたい。

調査はマークシート方式　各組合は未回答者のフォローを

それでは、実態調査の方法についてであるが、左表が質問項目（予定）である。計30問の質問に対して、回答はマークシート方式で簡単にできるようになっている。

この質問内容を記載した冊子と回答用マークシート用紙を、8月中旬に日装連事務局から直接組合員に送付する。

それに回答していただき、同封されている返送用封筒に封入し返送していただくだけである。

また全国各組合の事務局においては、日装連事務局より回答状況を逐次報告していくので、未回答の組合員については、回答がいただけるようにフォローをしていただけるようご協力願いたい。

実態調査終了後は、日装連全体、および全国組合ごとの分析を行い、各組合の分析結果はすべてフィードバッグする。

また、日装連新聞の紙面においても、調査・分析結果を掲載していく予定である。

昨年の日装連創立五十周年を経て、今期より新理事長に就任した小坂田新理事長は、就任のあいさつで、この実態調査を最重要事項と位置づけている。日装連の今後の発展のため、一致団結して実態調査を進めていきたい。

組合員実態調査　質問内容

1	貴社の建設業許可の取得について。
2	貴社の企業形態について。
3	貴社の事業内容について。
4	貴社の工事請負の形態について。
5	(2次下請け)比率(下請け:リフォーム)について。
6	貴社の資本金について。
7	貴社の年商について。
8	貴社の従業員数(正社員従業員数)について。
9	貴社の従業員数(非正規の従業員数・常用の技能者等)について。
10	貴社の従業員数の過不足感について。
11	貴社の今後の人員について。
12	貴社の後継者問題について。
13	貴社の前期と比較した今期の事業業績について。
14	今期と比較した場合、貴社の来期の事業業績予測について。
15	貴社にとって、現在の事業における重要課題について。
16	貴社の社会保険について。
17	貴社の元請への法定福利費請求について。
18	貴社が消費者から直接受注する住宅リフォーム工事について。
19	水回りリフォーム＋内装。その比率(水回りリフォーム:内装)について。
20	日装連が設立した(一社)日装連リフォーム推進協議会(略称・日リ協)について。
21	今後、日リ協への加入予定について。
22	貴社にとって、組合に加入している目的について。
23	組合活動への参画状況について。
24	組合での防炎・壁装ラベルの入手について。
25	10月に開始予定の建設キャリアアップシステムについて。
26	登録内装仕上工事基幹技能者資格制度について。
27	登録内装仕上工事基幹技能者資格制度におけるハローワークの助成金について。
28	日装連ＨＰについて。
29	日装連新聞について。
30	今後の日装連新聞において、取り上げて欲しいものについて。

株式会社川島織物セルコン
http://www.kawashimaselkon.co.jp
広告のお問い合わせは販売促進グループまで
03-5144-3892 9:00AM～5:00PM（土、日、祝日、特別休日を除く）
PART OF LIXIL
インテリア業界初の「エコ・ファースト企業」に認定されました。
ECO FIRST 環境大臣認定
ショールーム showroom
東京ショールーム 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980
大阪ショールーム 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA12F TEL:06-6733-1310
札　幌ショールーム TEL.011-330-1777
さいたまショールーム TEL.048-658-2312
名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
京　都ショールーム TEL.075-330-0087
福　岡ショールーム TEL.092-452-8118

日装連会議録

常任理事会

日装連リフォーム推進協議会の経過報告
11月に全国組合理事長会を開催

日装連は、7月6日12時より日装連会議室において常任理事会を開催した。冒頭の小坂田新理事長の挨拶では、新体制での最初の常任理事会であり、今後、日装連全体、および常任理事会の目標を明確にしていく必要があるという話があった。

報告事項は7月6日現在の各ラベル支給状況、化粧フィルム工事作業の件、日装連リフォーム推進協議会について。

まずラベル支給枚数であるが、4～6月累計では各ラベルとも前年を上回っており、全ラベル合計では約10％の増となっている。

化粧フィルム工事作業については、三多摩組合が立ち上げた「ワークステーション三多摩」が事務局より紹介された。これは技能検定の常設の講習施設として6月に開所したもので、今年は化粧フィルム工事作業の準備講習を中心に行っていく予定である。

次に事務局より、5月に立ち上げた一般社団法人日装連リフォーム推進協議会の経過についての説明を行った。11月開催のジャパンテックスに合わせ総会を開催する予定である。

続いて審議事項に入り、第206回理事会の件、日装連各委員会委員長名簿の確認、今年度の常任理事会の日程、組合員実態調査について審議した。

まず、206回理事会の審議事項については理事の自己紹介、担当副理事長抱負、委員会委員長名簿報告等を行うことで承認された。

また各委員会委員長名簿が発表された。総務委員会は村上達雄氏、防炎・施工管理委員会は細野呼攸氏、日装連ID・教育資格委員会は小林克己氏、情報・流通委員会は関好文氏、青年部・次世代委員会は岡山隆昭氏がそれぞれ委員長として小坂田理事長の推薦で決定したことが報告された。

次に今年度の常任理事会の日程を決めた。今年度も8月と1月以外の月での開催を予定している。また、今年度は全国組合理事長会を11月19日に有明ワシントンホテルにて開催することも確認された。

最後に、今夏に予定している全組合員対象の実態調査について審議した。すでに実施することは決定しているが、マークシート方式を採用するに当たり、質問事項、回答選択肢などの最終確認を行った。一部修正が必要との意見があり、事務局にて検討を加えることを決定し散会となった。

【出席者】
小坂田達朗（理事長、大阪）、関山豊光（副理事長、福岡）、久保田清（副理事長、群馬）、宮本外次（副理事長、石川）、鈴木英治（副理事長、愛知）、椎津雅夫（副理事長、東京）、金本幾夫（専務理事、日装連）

第206回理事会

5委員会の担当副理事長、委員長などを発表

日装連は、7月6日14時より、新橋愛宕山東急REIホテルにて、第206回理事会を開催した。当日は西日本を中心とする大雨の影響で、数名の理事が出席できなくなったものの予定通り開催された。

理事会は、新体制の下、日装連をさらに発展させたいとの小坂田新理事長の力強い挨拶からスタート、まずは大幅に刷新された全理事、および全監事からそれぞれ自己紹介が行われた。

続いて、第205回理事会にて審議、承認された各委員会の担当副理事長、および委員長、各委員が発表された。

発表後には、担当副理事長と委員長より抱負が語られた。

その後、8月に予定されている組合員実態調査について事務局より説明が行われた。今回の実態調査はアンケート調査ではなく100％回答を求める実態調査であり、その点を改めて強調し、各ブロック、各組合に徹底していただきたい旨を確認した。また一般社団法人日装連リフォーム推進協議会の経過についての説明、三多摩組合による常設施設「ワークステーション三多摩」の紹介も行われた。

【出席者】
小坂田達朗（理事長、大阪）、関山豊光（副理事長、福岡）、久保田清（副理事長、群馬）、宮本外次（副理事長、石川）、鈴木英治（副理事長、愛知）、椎津雅夫（副理事長、東京）、大縄雅義（北海道）、菊池一成（宮城）、関好文（三多摩）、中村武久（三重）、細井太造（京都）、大石伸二（大阪）、中村政徳（愛媛）、村上浩二（福岡）、當眞嗣秀（沖縄）、野口義明（山形）、橋本賢次（岐阜）、中浦進（日装連）、金本幾夫（専務理事、日装連）

【欠席】
西浦光（香川）、山崎正通（日装連）

【大雨による交通事情による欠席】
青木昭夫（兵庫）、高田修造（岡山）、竹内剛（広島）

平成30年度・31年度　日装連 委員会 担当副理事長・委員長・委員名簿

委員会名	総務委員会	防炎・施工管理委員会	日装連ID・教育資格委員会	情報・流通委員会	青年部・次世代委員会
担当副理事長	関山豊光（福岡）㈱関山商店	宮本外次（石川）石川装美㈱	久保田清（群馬）㈱オオトリ	鈴木英治（愛知）㈱鈴木室内装飾	椎津雅夫（東京）日本室内設備工業㈱
委員長	村上達雄（静岡）村上貿易㈱	細野呼攸（岩手）東北シート工業㈱	小林克己（青森）椅子工房コバヤシ小林室内	関　好文（三多摩）㈱テクノ大誠	岡山隆昭（福井）㈱豊栄ホールディングス
北海道ブロック			渡邊　勲（北海道）渡辺装飾㈱		石川泰博（北海道）㈱石川芳一商店
東北ブロック		【委員長】就任	【委員長】就任		梅原　博（福島）㈱梅原商会
関東ブロック	上田孝治（栃木）東京シンコール㈱	櫻井彰一（山梨）インテリア櫻井	【担当副理事長】就任	【委員長】就任	【担当副理事長】就任
北信越ブロック	小倉孝之（富山）㈲インテリアのオグラ		坪谷敏彦（新潟）㈲マイライフ		【委員長】就任
中部ブロック	【委員長】就任	中村武久（三重）㈲三重アート	石田金作（愛知）室内装飾あい	高柳隆夫（三河）インテリア高柳	市野敬寛（愛知）市野商店
近畿ブロック	岩田　太（兵庫）日本物産㈱	細井太造（京都）細井㈱	大石伸二（大阪）富士装飾工業㈱	浦口英尚（和歌山）㈱ユー・シート	山口寛士（奈良）㈲近畿内装
中国ブロック	古野訓章（山口）防長建材㈱		清水雅文（鳥取）㈲モリサキ		青山和之（広島）青山装飾㈱
四国ブロック			中村政徳（愛媛）㈱小野商会		田所竜一郎（高知）㈱田所室内装飾
九州ブロック	小室久人（長崎）㈱山口室内装飾店	月野暎史（鹿児島）㈱つきの	中野秀喜（熊本）㈲中野装飾		吉本祐治（福岡）㈱ミヨシ装業
沖縄ブロック			幸地克忠（沖縄）㈲幸地ドレープ		仲島進功（沖縄）スタック

（敬称略）

宮本新会長（石川）が就任

週休2日制など活発に意見交換

北信越ブロック

日装連北信越ブロック会は、7月3日、石川県小松市の粟津温泉「旅亭懐石のとや」にて開催された。日装連からは小坂田理事長、金本専務理事が出席し、各単組からは28名が出席をした。

宮崎ブロック会長の挨拶ではじまり、続いて日装連小坂田理事長が日装連新理事長としての抱負を交え挨拶を行った。

そして宮崎会長を議長に選出し議事に入った。

平成28年度・29年度事業報告、会計監査報告を承認し、続いて30年度31年度のブロック会新役員、委員の選出に移り、会長に石川組合の宮本理事長、副会長に新潟組合の坪谷理事長、長野組合の大原理事長、監事に福井組合岡山理事長、富山組合小倉理事長が選出された。

続いて宮本新会長の挨拶のあと、議長に宮本会長を選出し新年度のブロック会の議事が進んだ。各組合の報告が各理事長よりなされ、日装連の各委員会報告・計画を金本専務理事が説明した。

その後、各県組合から議案が出され審議が行われた。週休2日制導入によるコスト増対策、組合員減少対策、現在隔年開催であるブロック会を年1回とする案、高校に対する出前講座や青年部の活動について、そして法定福利費の現状、化粧フィルム工事作業の検定について等々、活発に意見が交わされた。

例会終了後、懇親会が行われたが、その中で今年度理事長交代となった新潟組合の樋浦前理事長、富山組合の宮崎前理事長、福井組合の石井前理事長に、宮本会長より感謝の記念品が贈られた。懇親会は夜遅くまで続き大いに親交を深めた。

ブロック会の模様

人事

公益財団法人日本防炎協会（丸山浩司理事長）は、6月27日付で人事異動を行った。

防炎講師講習会の講師など日装連事業に多大なるご協力をいただいた、荻野博理事兼管理部長が退職され、後任の理事兼管理部長に牧村勝氏、管理部次長に近藤昭彦氏が就任した。

「平成30年7月豪雨」による災害のお見舞い

このたびは、西日本を中心に大規模な豪雨災害が発生いたしました。被災された皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます。

皆さまの安全と、一日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

日装連理事長　小坂田達朗

日装連行事

7月
25～27日【鹿児島】登録内装仕上工事基幹技能者講習
30日　日リ協理事会
31日　建専連意見交換会

8月
1～3日【東京】登録内装仕上工事基幹技能者講習
9日　新聞編集会議
13～16日　日装連事務局お盆休み

9月
7日　中国ブロック会
11日　新聞編集会議
12～14日【大阪】登録内装仕上工事基幹技能者講習
13～14日　九州ブロック会

10月
5日　平成30年（第36次）日装連インテリアデコレーター試験

11月
12～14日【神奈川】登録内装仕上工事基幹技能者講習
13日　新聞編集会議
19日　日装連理事・全国組合理事長会
20～22日　ジャパンテックス2018
27～29日【静岡】登録内装仕上工事基幹技能者講習

12月
11日　情報流通委員会

登録内装仕上工事基幹技能者

試験・講習合同委員会開催

3会場で12名が合格

日装連、全室協、ジェイシフの3団体で構成する登録内装仕上工事基幹技能者推進協議会は、7月5日13時半より、日装連会議室にて試験委員会と講習委員会を合同で開催、大平試験委員長の挨拶後、審議に入った。

最初にこれまでに開催された3会場（千葉・群馬・金沢）、計120名の試験採点を行った。

千葉会場は39名が受講し39名が合格（日装連受験者5名全員合格）。平均点は79・5点だった。群馬会場は32名が受講し32名が合格（日装連受験者2名全員合格）。試験平均点は80・1点だった。金沢会場は49名が受講し、47名が合格、2名が不合格となった（日装連受験者5名全員合格）。試験平均点は82点だった。

続けて講習委員会を開催し、成澤講習委員長の挨拶後、審議に入った。

まず3会場（千葉・群馬・金沢）の採点報告が行われ、国土交通省に提出している規定合格基準に照らし合わせ、2名の不合格者以外はすべて合格（120名・日装連受験者12名）とし、合格書類については事務局より7月末までに送付することが報告された。

続いて今後の講習会の日程確認が行われ、11月27日～29日の静岡会場が、もくせい会館からグランシップ静岡に変更なったことが報告された。

最後に次回の委員会を平成30年8月29日（水）13時30分から試験委員会、15時から講習委員会を開催することを決定し閉会した。

【出席者（試験委員）】

大平延行（委員長・富士訓練センター）、本田榮二（委員・日装連）、古田眞（委員・全室協）、石田潤一（委員・全室協）、本田修（委員・ジェイシフ）、金本幾夫（委員・日装連）、萩谷英之（オブザーバー・全室協）、押谷昭継（オブザーバー・日装連）

【出席者（講習委員）】

成澤學（委員長・全室協）檜垣恭一（委員、・学識経験者）、大平延行（委員・富士訓練センター）、武藤俊夫（委員・全室協）、石田潤一（委員・全室協）、本田修（委員・ジェイシフ）、金本幾夫（委員・日装連）山﨑正通（委員・日装連）、萩谷英之（オブザーバー・全室協）、押谷昭継（オブザーバー・日装連）

【欠席者】

試験委員：山﨑宏（委員・ジェイシフ）

講習委員：石井秀雄（委員・ジェイシフ）

日装連　合格者一覧（敬称略）

会場	氏名	事業者名
千葉	齊藤　勇人	㈱リンクスコーポレーション
千葉	佐久間広和	㈱双葉アメニティ
千葉	鈴木　淳平	京葉装建㈱
千葉	磯野　富生	㈱誠建産業
千葉	大月　　恒	㈱誠建産業
群馬	緑埜　　城	インテリア三殿城
群馬	角田　正樹	グローバルインテリア㈱
金沢	國枝　智治	㈱大安工務店
金沢	田坂　友司	シンコールアイル㈱
金沢	竹内　一浩	シンコールアイル㈱
金沢	櫻井　潤一	㈲黒坂正光堂
金沢	内河　秀元	㈲トータルインテリア内河

インテリア解体新書 148

ル・コルビィジェのロンシャン礼拝堂

インテリア文化研究所　本田榮二

近代建築の4大巨匠と呼ばれるのは、ル・コルビィジェ、ミース・ファン・デル・ローエ、フランク・ロイド・ライト、ヴァルター・グロピウスを指すのが一般的だ。そして4名の中で手掛けた建築物のすべてが世界文化遺産に指定されているのはル・コルビィジェだけである。いや正確には「コルビィジェ自体が世界文化遺産的存在で、手掛けた建築物は自動的に世界文化遺産に指定」と表現した方が正しい。

コルビィジェは、1887年10月6日にスイスの時計職人の父エデゥアールとピアノ教師の母マリーの次男として生まれた。家業を継ぐため、時計職人を養成する地元の装飾美術学校に入学して彫刻と彫金を学ぶ。

しかし視力が非常に弱く、精密加工を必要とする時計職人になるには致命的なハンデを背負っていた。そのため別の道へ進むことを模索、1907年、コルビィジェの才能を見いだした校長の勧めで建築家ルネ・シャパラに弟子入りする。

最初の住宅『ファレ邸』は師匠との合作だ。これ以降は持ち前の才能と努力で高評価の建築を次々とものにしていき、気づいてみれば世界的建築家と呼ばれる存在になっていた。中でも1927年に開催されたドイツ工作連盟のイベントで手掛けた住宅2棟、および1931年に発表した「近代建築の5原則」とそれを具現化した『サヴォア邸』は世界的称賛を浴びる。

素晴らしい建築ばかりだが、代表作を1件だけ挙げろと言われたら、1950年に設計をはじめ、1955年に竣工したフランス東南部のロンシャン礼拝堂だろう。もともとロンシャンは巡礼の地であり、中世に建てられた礼拝堂があったが、第2次大戦の際にナチス・ドイツの空爆により破壊されてしまう。戦後、ロンシャンの村人は再建を願い、アラン・クチュリエ神父の推薦によりコルビィジェに設計を依頼する。

シェル（貝殻）構造を採用した大きくうねった屋根。それを浮かせるように支える巨大な外壁のマッス（塊り）とその厚い壁にランダムに穿たれた小さな開口部から幾条もの光が差し込む内部空間が特徴だ。とくに正面ファサードは、カニの甲羅を型取ったような独特な形態で、薄い屋根の構造技法をも含め、鉄筋コンクリートが可能にした自由で彫塑的な造形を示している。部位によっては3メートルもの厚い壁はスタッコで白く仕上げられ、重さが消されたようにも見える。上部に反り返ったその形態により地上からは見えないが、シェル構造によって実現した薄い屋根が壁に仕込まれた柱によって、あたかも壁から浮いているかのように支えられている。

内部から見ると、壁と屋根の間は細いスリットで仕切られているのが分かる。屋根の下面となる天井は、無仕上げのまま重量感のあるコンクリートの塊として意識され、白い壁のマッスとの対比が内外の空間を印象づけており、「重い壁を軽く見せ、軽い屋根を重く見せる」というコルビィジェの逆説的な建築技法を具現化している。

多数ある四角い窓にはステンドグラス替わりに、自らデザインした色ガラスが嵌められ、神々しい幾条もの光が差し込んでくる。またパネルのデザイン画も素晴らしい。交通の不便な田舎だが、若き安藤忠雄は2日連続で訪ねたという。

百聞は一見に如かずで、現地に立つと安藤青年の熱き血潮が分かるような気がする。

ロンシャン礼拝堂全景（筆者撮影）

礼拝堂の内部（筆者撮影）

コルビィジェのステンドグラス（筆者撮影）

80th Anniversary

おかげさまで
創業80周年

立川ブラインド工業株式会社

本社 〒108-8334 東京都港区三田3-1-12 Tel. 03 - 5484 - 6100（大代表） http://www.blind.co.jp

ショールーム

銀　座：〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル Tel.03-3571-1373
仙　台：〒980-0004 宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 1F Tel.022-275-1311
名古屋：〒451-0066 愛知県名古屋市西区児玉3-4-4 3F Tel.052-532-5085
高　松：〒760-0080 香川県高松市木太町六区2662-1 1F Tel.087-837-2720
新　宿：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-16-4 1F Tel.03-3375-7071
信　越：〒950-0813 新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 Tel.025-270-8111
金　沢：〒921-8015 石川県金沢市東力4-181 1F Tel.076-291-1146
広　島：〒734-0023 広島県広島市南区東雲本町3-1-31 1F Tel.082-284-1412
札　幌：〒060-0063 北海道札幌市中央区南3条西12-325-3 3F Tel.011-231-8051
横　浜：〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通15 2F Tel.045-662-0838
大　阪：〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F Tel.06-6374-1813

北から南から　日装連単組レポート

クローズアップ

常設の研修施設「ワークステーション三多摩」を開設

「化粧フィルム工事作業」準備講習を実施中

三多摩組合

第1回目となる技能検定「内装仕上施工・化粧フィルム工事作業」の実技試験が、6月5日～9月9日の期間、各都道府県において順次実施されているが（学科試験は全国共通で8月26日（日）実施）、実技試験を控えて、各組合にて準備講習が開催されている。

そうした中、三多摩組合（関好文理事長）では、東京都日野市内のオフィスビル4階、約35坪のスペースに、常設の研修施設「ワークステーション三多摩」（三装協トレーニングセンター）を今年6月に開設、「化粧フィルム工事作業」の準備講習を連日行っている。

「常設のトレーニングセンターを組合で設けるというのは、全国的にも珍しいことかもしれません。今回は化粧フィルムの準備講習に合わせて開設しましたが、それだけでなく、組合が組合員のために何ができるか、どんなサービスを提供すべきか、と考えた上で実行しました」と語るのは関理事長である。

「ワークステーション三多摩」では、「化粧フィルム工事作業」の練習用架台を10台導入、6月25日から随時準備講習を実施している。準備講習の料金は、組合員の場合が1級技能士向け4万3000円（材料費込み）、2級技能士向け3万9000円（材料費込み）、組合員以外が1級技能士向け4万9000円（材料費込み）、2級技能士向け4万5000円（材料費込み）となっている。

本紙では、7月1日（日）に行われた準備講習の模様を取材に伺った。

この日の受講者は計8名。そのうち6名が組合員以外からの参加である。一般への告知は組合ホームページのみとのことだが、関心度が高いことから組合員以外からの受講者が多く集まった。

今回、講師を務めたのは理事の高橋敏昭氏（㈱リプロス）。10時から開始された準備講習で高橋講師は、まずは公開されている実技試験の概要や持ち込み可能な道具の説明を行い、続いて細かな仕上げ方法、注意点、時間配分といった実技試験のポイントについて、本番前の手探り段階ながら、試験の意図を読み取り詳細に説明した。そして次に、実際に高橋講師が事前に仕上げた施工後の練習用架台を用いて細かな作業方法を解説した。その後、実践さながらの練習作業が、昼休みを挟んで17時まで続けられた。

なお、準備講習は随時行われる予定（スケジュールは三装協ホームページに掲載）で、他県の組合員でも受講可能。また施設を借りて自主練習をすることもできる。施設使用料は2万2000円（9時30分～17時／材料費別途）。

講師の高橋氏が試験のポイントを説明

実践さながらの練習風景

関理事長

技能者不足対策と需要創造
組合員のための拠点として活用

さて、関理事長が「ワークステーション三多摩」をつくった意図は、もちろん技能検定の準備講習のためだけではない。

もっとも重要な目的が、技能者不足への対策である。多くの組合員にとっての課題は、技能者を育成する場がないことだ。それゆえに未経験者の採用が難しく、また入職したとしても定着しにくくなってしまうわけだ。

「技能検定に関わる講習会を行っていくことで、技能者たちと直接つながることもできますが、だからといって、組合の関連組織という形で技能者のネットワークを構築するという考え方はありません。あくまで組合は企業のネットワークがベースですから、そこに技能者という個人のネットワークを構築するのはおかしな話です。そうではなく、組合員が技能者を育成したり、確保するためにいつでも利用できるような場所として、このワークステーションを位置づけていきたいと考えています」

冒頭に関理事長が述べた、「組合員のためのサービス」とはまさにこのことである。

将来的には、外国人実習生の受け入れ機関とも連携して、研修施設として活用するという計画もあるそうだ。

そしてもう一つが、地域のリフォーム需要を創造するための拠点という位置づけだ。

「地域住民を対象に、ワークショップを実施していく予定です。子供たちなどに、タイルカーペットや壁紙の施工体験をしてもらうことで、インテリアの魅力を感じてもらい、新しい需要の創造につなげていければと思っています」

組合の事業によって需要が創造され仕事が生まれれば、組合員のプラスになるのは間違いない。現在は、ワークショップを行うために適した、1階で駐車場完備（10台程度）の物件を探しているところだそうだ。

「これからの組合運営は、組合員のためになること、組合員に喜ばれることをやっていくしかありません。このワークステーションを拠点に、そうした取り組みを充実させていきたいですね」と語る関理事長であった。

「今回の化粧フィルムの技能検定は、非常に難しいことから、多くの受検者が再チャレンジすることになるでしょう。そうした方々がいつでも練習ができるように、年間を通して準備講習を実施していく予定です。常設だからこそできる対応だと思っています」

さらに来年度以降は、「プラスチック系床仕上げ工事作業」他の技能検定についても、架台を用意して準備講習を実施していく考えだ。

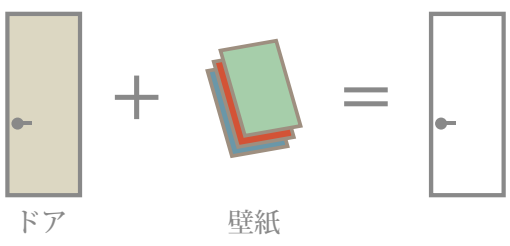
「化粧フィルム施工工事受検対策マニュアル」発行

日装連化粧フィルム技能普及委員会は今年度の化粧フィルム工事作業の技能検定の実施にともない、学科試験用の教材資料として、「化粧フィルム施工工事受検対策マニュアル」（108ページ）を発行した。

同マニュアルは、化粧フィルム工事作業に関する基礎的な知識、その施工に関する技能の説明等々、受検者向けの総合的な内容になっている。全国の各組合で購入が可能（日装連では直接販売を行っていない）。定価4000円（消費税別）。組合員は特別価格で販売。

インテリアドアシリーズ
famitto［ファミット］
クロスデザイン

壁と同化し
自由な空間デザインを実現するドア



YKK AP株式会社　お客様相談室　0120-20-4134
受付時間／月～土9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）
http://www.ykkap.co.jp/

業界情報アラカルト

より自然なリアルさを追求
「マティル・ウッドライン」を大幅リニューアル
田島ルーフィング

田島ルーフィングは、ラミネートビニル床タイルの主力商品である「マティル・ウッドライン」のラインナップを大幅リニューアル、7月23日に新発売する。

「マティル・ウッドライン」は、天然の芸術作品である木や石、あるいは無機質な工業材料を、最新の技術とアイデアでリアルに表現したビニル床タイルシリーズ。新商品では、光によって変わりゆく自然の一瞬をとらえ、その美しさを封じ込めて表現することを目指して開発された。

その新柄の1つ「リアルシステム」は、表情の異なる2つの柄を組み合わせることで、自然をそのまま切り取ったような風合いを生み出すデザインとなっている。またエンボスと木目の柄を一致（同調エンボス）させ、天然木のようなリアル感を持つ「ウッドラインロッソ・同調エンボス」、空間の広がりをより視覚的に訴求できる大判タイル「マティルロッソ・ラージスケール」、タイルをより際立たせる目地遣いが楽しめる目地付タイル「マティルロッソ・L目地」などリアルさが追求された。

総アイテム数は、ラミネートビニル床タイルとしては業界最多となる365アイテム。

表情の異なる柄を組み合わせた「リアルシステム」

木目をリアルに再現した「ウッドラインロッソ」

東リウォール
「VS」新発売
軽量化商品など機能性壁紙を収録
東　リ

東リは、新築からリフォームまで幅広く使用されている汎用価格帯の壁紙シリーズ東リウォール「VS 2018－2020」を、7月24日に新発売する。

新「VS」では、長期的なメンテナンス需要に対応し、長期継続品（2028年までの継続品を4点、2022年までの継続品を6点収録）を10点収録した他、下地追随性に優れた新機能「ストレッチタイプ」（4点）を新たに収録した。

また運搬時や天井施工などの負担を軽減すべく、特殊配合により一般的な壁紙より20～25％軽量化した商品を8点収録、さらに汚れや傷がつきにくい撥水コート品（21点）やグレートーン、中濃色アクセントカラー、流行りのモルタル柄他デザイン面を強化するなどハイスペックな商品を拡充した。収録点数は65点（うち新柄25点）。

モルタル柄

川島織物セルコン
カーテン「FELTA」新発売
木質空間に合ったデザイン展開

川島織物セルコンは、機能とデザインを両立させたファブリックシリーズ「FELTA」（フェルタ）をリニューアルし、8月1日に新発売する。

新「FELTA」は、トレンドの木質空間をフォーカス、木質空間にマッチする素材としてリネンやウールといった天然素材、レザー、金属などの質感を表現したファブリックを多彩にラインナップした。また採光性と機能にフィーチャーした薄地のバリエーションを強化、強い光を制御しながら室内に取り込む新機能「ローグレア」のアイテムも収録した。

この他、多様化する窓に対応し、カーテンとコーディネートできるロールスクリーン、プレーンシェード専用ファブリックも充実、さらに形態安定加工「ソフトウェーブ」の対応サイズを大幅に拡大した（最大600×400センチまで対応）。

収録点数は213柄627アイテム。防炎・ウォッシャブル比率100％（ロールスクリーン対応を除く）。

素材感を追求したファブリックシリーズ

サンゲツ、リリカラが製品価格を値上げへ

サンゲツ（10月1日(月)受注分より）、およびリリカラ（9月21日(金)出荷分より）は、このほど壁紙、床材、カーテンなどの取引価格の改定を発表した。値上げ幅は15～20％。

昨年からの原油価格、およびナフサ価格の高騰を背景に、壁紙、床材、カーテンの原材料となる塩ビ樹脂や可塑剤、ナイロン、ポリエステル繊維などの値上がりが続いている。加えて物流関連費用も上昇が続いているため。

談話室

現代でも通じる版木の文様
市川博一

昔、日本ではインテリアの概念があったのでしょうか。唐紙の存在をご存知でしょうか。

唐紙は、平安時代には、文字を書くために用いられ、鎌倉、室町時代の頃からは、衝立や屏風、襖や壁紙などの室内装飾に用いられるようになり、江戸時代には広く使われるようになりました。

唐紙の製造方法は、襖の大きさに対して版木を置き換えながら12回、2回ずつ擦って合計24回になる工程を経て文様を付けていきます。少しでもずれると、柄が切れたり重なって作品にはなりません。職人の技術が問われます。2回ずつ擦るのは、より質感を高めるためです。

二条城本丸の御常御殿に壁紙として使用されているのは、「大若松」。鮮やかな青い唐紙に大きい松が擦られています。コントラストが見事です。桂離宮の修復の際には、製作された唐紙は約4000枚にのぼります。

曼殊院『竹の間』の襖に使用されているのは、「影日向大竹」。エメラルドグリーンの唐紙に竹と竹葉を大胆に表現しています。

養源院の俵屋宗達『松図』裏面は、緑青の地色に金色の「丸龍」。暗い目の室内に際立っています。

幾何学文様「角つなぎ」もありますが、なぜ近代的な模様があるかと言えば、これは組紐をモチーフにしているようです。

その他には、中国神話の霊鳥・鶴が端草をくわえたさまを表した「松喰鶴（まつばみつる）」に「飛雲」を組み合わせた吉祥文様である「小柄雲鶴」。

「光琳枝梅」は、江戸の絵師・尾形光琳の名を冠しており、梅の枝がのびのび広がった文様があります。

「天平大雲」は、京都のショッピングモール『cocon karasuma：古今烏丸』のファサードに使用されています。バックライトに照らされて見事です。

受け継がれた版木の文様には、それぞれ歴史的背景があって、その意匠は現代でも十分通じるところがあると思います。

まさに、温故知新（ふるきをたずねてあたらしきをしる）です。

（高知組合理事・広報委員長）

お客様の声をもとに、新たな需要を創造し、
より良いご提案、より良い商品をご提供します。
インテリアと住設・建材総合商社
リック株式会社
取扱商品
カーテン・ブラインドなど窓廻り関連、壁紙・フィルム
化粧シート、床材・カーペット、家具・事務器、照明、
副資材・金物、住設・建材、エクステリア その他

北から南から

日装連単組レポート

June 2018　6

☆8日　日装連常任理事会・第204回理事会・第52回通常総会・第205回理事会・懇親会開催。（詳細は前号）

北海道ブロック

北海道

4日　理事会案内送信。
7日　北海道中小企業団体中央会総会に大縄理事長が出席。
15日　ホームページ更新No.161。
18日　北海道中小企業ネットワーク協同組合総会。大縄理事長が出席。
同日　技能検定実技トライアル案内発送。
27日　北海道職業能力開発協会総会に大縄理事長が出席。

東北ブロック

青森

16～17日　技能検定床仕上げ（プラ系）事前勉強会。9名が受講。
23～24日　技能検定床仕上げ（壁装）事前勉強会。8名が受講。
30日　技能検定床仕上げ（化粧フィルム）事前勉強会。8名が受講。

岩手

12日　法定防火壁装標準施工法講習研修会並びに防炎業務講習会。98名が参加。
同日　建設キャリアアップシステム説明会。講師・（一財）建設業振興基金建設キャリアアップシステム事業推進センター企画調整課長石原寛之氏。72名が出席。
13日　化粧フィルム工事作業検定施策会。

宮城

6日　プラスチック系床仕上げ技能講習会を開催。4名が受講。
14、15日　化粧フィルム技能講習会を開催。19名が受講。

秋田

5日　秋田県中小企業団体中央会通常総会に大工原事務局長が出席。
同日　化粧フィルム技能検定水準会議に野口理事長他3名が参加。
18日　技能検定プラスチック床仕上げトライアルを実施。1級2名、2級4名が受講。

山形

7日　山形県中小企業団体中央会平成30年度通常総会に安孫子事務局長が出席。
同日　山形県中小企業政策推進協議会平成30年度通常総会に安孫子事務局長が出席。
13日　平成30年度中小企業労働実情実態調査（県中央会より依頼）。組合員28社あてに送付。
14日　第50回東北職業能力開発促進大会に野口理事長他3名が出席。
21日　山形県中小企業団体事務局協議会に安孫子事務局長が出席。

福島

5日　県中小企業団体中央会通常総会。組合功労者表彰・名畑昭一副理事長受賞。
同日　技能検定検定補佐員勉強会（化粧フィルム工事作業）。
8日　技術研修会開催（プラスチック系床仕上げ工事作業）。1級4名、2級3名受講。
10日　技術研修会開催（化粧フィルム工事作業）。1級11名が受講。
12日　技能検定検定委員打ち合わせ。
13日　県室協第5回ゴルフコンペ開催。9名が参加。

関東ブロック

茨城

12日　冨山理事長・増渕理事相談役組合事務所執務、打ち合わせ及び通常総会報告会議。
25日　冨山理事長・増渕理事相談役組合事務所執務、打ち合わせ。

栃木

7日　栃木県中小企業団体中央会「平成30年度技術・資源フォーメーション」に坂本竹男事務局長が出席。
13日　栃装協第46期第1回役員会開催。上田理事長他7名が出席。
21日　栃木県中小企業団体中央会「平成30年度技術・資源フォーメーション」に坂本竹男事務局長が出席。
29日　栃木組合広報紙「インテリアとちぎ」第100号発行。組合員他300ヶ所に発送。

群馬

1日　平成30年度前期技能検定委員会議に検定委員14名が出席。
2日　山本一太後援会会議代表者会議。久保田理事相談役が出席。
3日　平成30年度前橋高等職業訓練校理事会、通常総会。今回は欠席。
4日　㈱群馬福祉対策協会代表取締役社長中澤清氏実父逝去告別式。船津副理事長が参列。
9日　賛助会員㈱ホシケン展示会協力化粧フィルム講習。渡邉副理事長、高橋専務理事、青木理事長が出席。
12日　三役会開催。青木理事長他5名が出席。
18日　定款変更、役員改選等に伴う法務局提出書類作成。群馬県中小企業団体中央会担当石井氏来所。
22日　月末処理及び県立近代美術館副館長来所。青木理事長、高橋専務理事が出席。
25日　組合事務所エアコン工事。青木理事長が出席。

埼玉

7日　青年部第1回技能研修セミナー。テーマ・施工難の壁紙の事例と施工。29名が参加。
同日　日装連関東ブロック会事務引継ぎ。出席者・東京組合椎津理事長、小宮事務局長。埼玉組合角田理事長、五十嵐事務局長。
13日　第2回情報委員会開催。田村委員長、間山委員、事務局が出席。
15日　中央会青年部総会に青年部嶋村会長、熊坂副会長が出席。
同日　中央会青年部懇親会に青年部嶋村会長、出浦副会長、熊坂副会長が出席。
17日　埼玉県内装仕上施工技能士会第40回通常総会に角田理事長が出席。
23～24日　青年部会員交流・仲間増強旅行。8名が参加。
28日　平成30年度前期技能検定実技試験準備講習会。壁装1級7名、2級2名、化粧フィルム2級3名が受講。
29日　平成30年度前期技能検定実技試験準備講習会。化粧フィルム1級9名が受講。

千葉

1日　（公）千葉県建築士定時総会後懇親会に藤間理事長が出席。
2日　実技施工講習会第2回（化粧フィルム他）。16名が参加。
11日　官公需講演会。藤間理事長、事務局出席。講師・京都大学大学院経済学研究科岡田教授。
13日　三役会を開催。
22日　東京内装仕上技能士会40周年記念総会、懇親会に藤間理事長が出席。
同日　千葉県中小企業団体中央会第62回通常総会に大塚副理事長、事務局が出席。

東京

5日　東装協ゴルフクラブ第7回ゴルフ大会。30社31名が参加。
6日　流通研究会開催。7名が出席。
7日　厚生委員会開催。6名が出席。
12日　第151回防火壁装講習会開催。受講者・新規22社25名、再講習60社72名。講師・小宮隆彦氏。
13日　正・副理事会を開催。理事長他5名が出席。
同日　定例理事会を開催。21名が出席。
21～22日　技能検定（プラスチック系・カーペット系作業）実技トライアル開催。
22日　広報委員会開催。6名が出席。
同日　環境研究会を開催。6名が出席。
24日　技能検定（壁装作業）実技トライアル。当組合より1級21名、2級15名が受講。
27日　救命救急講習会。受講者・再講習2社3名、新規6社10名。

三多摩

1日　「ワークステーション三多摩」三装協トレーニングセンター開設。
20日　化粧フィルム技能検定水準会議。検定員3名、事務局1名出席。
同日　理事会を開催。出席者・理事10名、委任状1名。
25日　事務局会議を開催。5名が出席。

神奈川

11日　三役会会議を開催。渡邉理事長他6名が出席。
12日　三団体連絡協議会・懇親会に渡邉理事長他8名が出席。
14日　暫定基礎届事務説明会。事務局が出席。
20日　平成30年度技能検定内装仕上施工プラスチック系トライアル。1級11名2級5名受講。
26日　第372回定例理事会開催。渡邉理事長他13名が出席。
27日　基礎級並びに随時3級技能検定内装仕上施工（プラスチック系床仕上げ工事）。外国人技能試験中国人実習生1名、ベトナム実習生1名受験。長澤理事、田子氏を検定委員として派遣。
28日　平成30年度化粧フィルム施工勉強会。5名が受講。講師・技能委員会6名。

山梨

7日　山梨県中小企業団体中央会第63回通常総会。桜井理事長が出席。
25日　平成30年度山梨県建設雇用改善推進対策会議に桜井理事長が出席。
26日　山梨県技能士会連合会単組会長会議に桜井理事長が出席。
30日　平成30年度前期技能検定実技試験壁装作業。壁装作業1級3名、2級1名が受験。

北信越ブロック

☆7日　北信越ブロック会理事長会議開催。

新潟

5日　建専連総会、事業運営委員会。坪谷理事長、衣川専務理事が出席。建専連優秀施工者表彰受賞・㈱萬装若井薫氏、㈱サンユー菊池直記氏。
19日　北陸建専連総会。堀川副理事長が出席。
26日　地方整備局幹部との意見交換会に坪谷理事長が出席。

富山

9～10日　技能向上セミナー。壁装1名、プラスチック床仕上げ1名、化粧フィルム作業5名受講。森田理事が出席。
13～15日　登録内装仕上工事基幹技能者講習金沢会場。富山県組合より2名が参加。
14日　防炎・防火壁装講習会。58名が参加。

同日　消費税についての話。
同日　定例理事会を開催。
同日　忠考会講習会に小倉理事長が出席。
15日　職域支部・友好団体会議に宮崎相談役、川西副理事長が出席。
26日　カーテン工事基礎2級技能検定。2名が受検。検定委員福崎氏。
30日　平成30年度前期技能検定（29日会場準備日）。【検定委員】壁装・川口氏、プラスチック床仕上げ・森田氏、化粧フィルム作業・苗加氏、三澤氏、補佐員福崎氏。壁装1級1名、プラスチック床仕上げ1級1名、化粧フィルム作業1級6名が受験。

石川

3日　床技能研修会（石川県内装仕上技能士会主催、組合協賛）。プラ床2級3名、カーペット1級1名が受講。協力者・工事部会、石川県内装仕上技能士会9名。
4日　石川県中小企業団体中央会平成30年度表彰式、第63回通常総会に宮副理事長が出席。
5日　平成30年度前期技能検定委員打合せ会。林専務理事他3名出席。
6日　三役会を開催。三役4名が出席。
9～10日　富山組合化粧フィルム技能講習会見学。工事部員・石川県内装仕上技能士会6名参加。
15日　一般社団法人日本壁装協会平成30年度第2回理事会に宮本理事長が出席。
21日　石川県産業連合会理事会・通常総会に宮本理事長が出席。
23日　平成30年度前期技能検定試験トライアル。壁装1級6名2級1名、プラ床2級3名受講。
24日　平成30年度前期技能検定試験。壁装1級6名、2級2名、プラ床2級3名が受験。協力者・工事部会、石川県内装仕上技能士会19名。

福井

4日　三役理事会を開催。
8日　福井県中小企業団体中央会第63回通常総会に須賀原副理事長が出席。
23日　平成30年度前期技能検定試験実技トライアル講習会。対象・壁装、プラスチック系床仕上げ、化粧フィルム施工。
26日　福井県レディース中央会総会に加賀谷事務局が出席。
28日　平成30年度第1回定例理事会開催。出席者11名、委任状1名。終了後懇親会開催。

長野

1日　長野県建設産業団体連合会通常総会に大原理事長が出席。
同日　長野県技能士会連合会平成29年度通常総会に花岡技能士会会長が出席。
2日　平成30年度（前期）技能検定水準調整会議に委員の上垣外修氏、千野正樹氏が出席。
5日　長野県内装技能向上協議会平成30年度通常総会に大原理事長が出席。
17日　技能検定トライアル。壁装2名が受講。
26日　北信支部が通常総会を開催。

中部ブロック

岐阜

4日　平成30年度前期技能検定委員会議に栗田検定委員が出席。
12日　岐阜県中小企業団体中央会総会に橋本理事長が出席。
18日　技能検定員打合せ会に橋本理事長他3名が出席。
19日　岐阜県職業能力開発協会総会に橋本理事長が出席。
22日　岐阜県技能士会連合会　理事会・総会に森本理事が出席。
25日　岐阜県建設関連業団体部会定会に橋本理事長が出席。

静岡

5日　検定台を管理する為のレンタル倉庫下見。事務局縣氏出席。
7日　静岡法務局および静岡県中小企業団体中央会へ組合変更内容届出。事務局縣氏出席。
11日　職員給付金届出。事務局縣氏出席。
同日　労働保険平成29年度確定及び平成30年度概算届出。事務局縣氏出席。
13日　ホームページリニューアルの打ち合わせ。事務局縣氏出席。
19日　検定試験事前勉強会、会場借用打ち合わせ。事務局縣氏出席。
同日　倉庫借用契約等。事務局縣氏出席。
28日　各検定試験用の検定台を一括管理する為、二か所よりレンタル倉庫搬入作業。村上理事長、事務局縣氏出席。

愛知

1日　化粧フィルム工事作業技能検定講師事前

勉強会。
同日　名古屋市技能職団体連合会総会に伊藤事務局次長が出席。
5日　愛知県中小企業団体中央会総会に鈴木理事長が出席。
同日　愛知県内装仕上げ技能推進協議会総会。12名が出席。
8日　青年部会総会。13名が出席。
同日　化粧フィルム工事作業技能検定講師第2回事前勉強会。
12日　愛知県職業能力開発協会総会に藤井事務長が出席。
13日　三重組合総会・懇親会に戸嶋専務理事代理出席。
15日　日装連情報・流通委員会に鈴木理事長が出席。
同日　日本壁装協会理事会・総会・懇親会に川瀬理事が出席。
22日　化粧フィルム工事作業技能検定講師第3回事前勉強会。
23日　技能検定実技トライアル実施。化粧フィルム工事作業1級14名が受講。
24日　技能検定実技トライアル実施。化粧フィルム工事作業2級3名が受講。

近畿ブロック

☆12日　近畿ブロック青年部・次世代委員会スミノエテクノ工場・ユニテックパロマ見学会を開催。

滋賀

3日　京都組合・京都技能士会主催化粧フィルム技能検定実技勉強会。青木副理事長、福井専務理事、葛畑技能士会長、岩根理事が出席。
4日　技能検定合同会議に清水理事が出席。
6日　県中央会総会に中山理事長が出席。
12日　京都組合・京都技能士会主催化粧フィルム技能検定実技講習会。青木広一副理事長出席。
14日　第2回理事会を開催。
25日　常任理事会開催。
同日　第345回理事会開催。理事会終了後、懇親会を実施。
28日　愛知県中小企業共済協同組合理事会に鈴木理事長が出席。
29日　技能検定トライアルカーペット系床仕上げ工事作業1級。カーペット1級2名が受講。

三河

1日　化粧フィルム事前打合せ会に玉越理事が出席。
5日　愛知県内装仕上げ技能推進協議会総会に高柳理事長が出席。
同日　愛知県中小企業団体中央会通常総会に高柳理事長が出席。
8日　化粧フィルム事前打合せ会に七原理事が出席。
13日　ネクストワン役員会。
15日　日装連情報・流通委員会に高柳理事長が出席。

三重

13日　第44回通常総会及び懇親会開催。
22日　技能検定トライアル実施。

京都

1日　京都室内装飾協同組合第56期総会開催。
3日　技能検定全体勉強会開催。
10日　技能検定勉強会開催。内容・化粧フィルム工事作業、プラスチック系床作業。
14日　理事会を開催。
同日　京都室内装飾技能士会役員会を開催。
15日　ものづくりフェア2018全体会議。松本理事が参加。
23日　技能検定化粧フィルム工事作業実技試験実施。
24日　技能検定化粧フィルム工事作業・プラスチック系床作業実技試験実施。

大阪

5日　平成30年度技能検定委員打合せ会議。江澤首席検定委員他出席。
9～10日　技能検定化粧フィルム工事作業実技検定トライアル講習会。20名が受講。
13日　大阪青年部会第2回部会開催。部会員17名が参加。
21日　大阪府中小企業団体中央会第63回通常総会に大石理事長、小坂田顧問出席。小坂田顧問が感謝状を授与される。
同日　大阪卸商連合会第49回総会に大石理事長、小坂田顧問が出席。
24日　第40回ボウリング大会開催。9チーム34名が参加。
26日　増改築相談員新規・更新研修会開催。挨拶・大石理事長。講義担当・山本氏、鈴木氏、松下氏。新規14名、更新者25名が受講。
同日　大阪府職業能力開発協会第39回通常総会に大石理事長が出席。

兵庫

6日　青年部会を開催。
14日　平成30年度技能フェスタ第一回説明会。
18日　三役会議を開催。
21日　壁装・化粧フィルム検定試験打合せ会。（兵装協、技能士会、県表装連）
27日　理事会、役員交代懇親会開催。

奈良

4日　京都技能士会勉強会に軽本氏、辻本氏が参加。
5日　職能協会打合せ会に水田検定委員、藤井検定委員が出席。
6日　奈良県中小企業団体中央会第63回通常総会に池田理事長出席。
11日　奈良県職業能力開発協会第38回通常総会に池田理事長出席。
13日　理事会を開催。池田理事長他10名出席。
17日　技能検定トライアル実施。6名が受講。

和歌山

1日　第44回総会&懇親会開催。【出席者】総会43名、委任状54名、懇親会・組合36名賛助会他23名。
同日　壁装講習会防炎業務講習会。51名出席。
11日　技能検定打合せ会議・新任技能検定委員研修会に安中氏、布垣氏、谷本氏が出席。
16日　若年技能者人材育成事業指導技法等講習。井戸氏が出席。

中国ブロック

鳥取

23日　技能検定実技トライアルを実施。化粧フィルム工事作業1級4名、2級1名が受講。

しまね

6日　東部支部役員会開催。
11日　島根県中小企業団体中央総会に三島理事長出席。永年勤続役職員表彰者・理事細木勝氏。
12日　島根県職業能力開発協会総会に津田事務局長が出席。
13日　青年部監査。会計監事2名が出席。
15日　青年部総会開催。出席者11名、委任状3名。来賓・島根県中小企業団体中央会住本堯史氏、理事長三島正治氏。

岡山

6日　第45回通常総会・講演会・懇親会開催。総会出席組合員22社、委任状60枚。講演会・今注目の新しい建材CLTについて。講師・銘建工業㈱技術開発部担当部長孕石剛志氏。40名参加。懇親会は44名が出席。
7日　職業能力開発協会第82回理事会および第41回総会に高田理事長が出席。（総会は欠席）
10日　事前講習会技能検定（実技）。壁装1級5名、2級3名、プラ床1級3名、カーペット床1級1名受験。
27日　中央会第63回通常総会に高田理事長が出席。

広島

9日　教育情報委員会技能検定トライアル準備。
13日　広島県中小企業団体中央会通常総会に濱本副理事長が出席。
19日　広報委員会。小林委員長他5名が出席。
同日　事業委員会。古川委員長他4名が出席。
23日　技能検定トライアル実技（壁装、プラ床、木質床、カーペット）。27名参加。
27日　日装連新聞「最前線探訪」取材。竹内理事長他3名が参加。

〈青年部会〉
7日　納涼野球観戦。37名が参加。
12日　理事会を開催。7名が出席

山口

11日　中小企業団体中央会総会に横田専務理事が出席。

徳島

4日　徳島県職業能力開発協会理事会・通常総会に織原理事長が出席。
6日　徳島県中小企業団体中央会常任理事会・理事会に織原理事長が出席。
20日　徳島県シルバー人材センター連合会設立20周年記念式典に織原理事長、大西顧問理事、田村理事が出席。
同日　徳島県中小企業団体中央会通常総会に織原理事長が出席。

香川

6日　香川県職業能力開発協会第39回通常総会に原理事長が出席。
14日　平成30年度通常総会開催。原理事長が出席。
19日　技能検定水準調整会議。検定員6名出席。

愛媛

5～7、11日　離職者訓練住宅リフォーム技術科における内装仕上げ指導。講師・武智専務理事。
9日　技能検定トライアル準備。17名が出席。
10日　技能検定トライアル実施。19名受講。
14日　化粧フィルム検定員事前打合せ会議。中村理事長、竹内副理事長、鈴木常務理事が出席。
20日　愛媛県中小企業団体中央会平成30年度通常総会。組合運動功労者表彰・中村理事長。
同日　愛媛県建設産業団体連合会第33回通常総会及び愛媛県建設産業団体暴力追放対策協議会第31回通常総会に中村理事長が出席。
21日　統括企画部会開催。中村理事長他7名が出席。
同日　理事会開催。中村理事長他14名が出席。
23日　技能検定準備。藤井検定委員他16名が出席。
24日　技能検定。表装作業、木質系床仕上げ工事作業、プラスチック系仕上げ工事作業、化粧フィルム工事作業。検定員、補佐員・藤井検定員他14名。25名が受検。

高知

5日　定例理事会を開催。久保理事長他12名が出席。
7日　高装協青年部会を開催。西村青年部長他8名が出席。
8日　高知県中小企業団体中央会通常総会に田村副理事長が出席。
9日　日装連役員11名来高。
22日　高知県職業能力開発協会通常総会に秋波専務理事が出席。
25日　高装協施工委員会を開催。関田施工委員長他5名が出席。
27日　定例四役会を開催。久保理事長他4名が出席。

九州ブロック

福岡

1日　中央会総会、理事会に関山理事長、上尾専務理事が出席。
4日　青年部役員会に吉本会長、和田・本徳・山本各副会長が出席。
5日　福岡県職業能力開発協会水準調整会議に13名が出席。
13日　カーペット、プラスチック系床トライアル。21名が受講。
18日　福岡県職業能力開発協会・技能士会連合会総会に関山理事、上尾専務理事が出席。
19日　トーソー㈱展示会に関山理事、上尾専務理事が出席。
25日　福装協顧問鬼木誠衆議院議員ゴルフコンペに4名が出席。
28日　福岡市中小企業従業員福祉協議会総会に上尾専務理事が出席。

佐賀

17日　化粧フィルム工事技能検定試験実施。5名が受験。
22日　第2回理事会を開催。
26日　HP作成プログラムのリニューアル。
27日　増改築相談員研修会打合せ。

長崎

12日　理事会を開催。
14日　化粧フィルム工事作業検定トライアル。1級2名2級1名受講。
同日　平成30年度青年部総会開催。15名出席。
26日　県火災共済協同組合総代会に香月氏が出席。
28日　県中央会地域協同組合等連絡会に香月氏が出席。

熊本

1日　熊本県技能士会連合会建設専門工事業部会通常総会に事務局坂田氏が出席。
同日　技能検定水準調整会議。熊装協より10名が出席。
5日　熊本県建築協会安全大会連絡協議会に事務局坂田氏が出席。
7日　技能検定試験台確認・運び出し。検定委員他が出席。
同日　理事会を開催。中野理事長他7名出席。
9日　日本造園組合連合会受賞祝賀会に中野理事長が出席。
12日　技能検定本試験会場下見。検定員出席。
13日　熊本市職業訓練センター総会後懇親会に中野理事長が出席。
20日　熊本県技能士会連合会通常総会・懇親会に中野理事長他計4名が出席。
21日　熊本県建築協会安全大会に中野理事長他計12名が出席。
28日　熊本県中小企業団体中央会青年部懇親会に青年部より苫部長他計3名が出席。
29日　熊装協内装士会総会・懇親会。
30日　化粧フィルム技能検定トライアル（1回目）。4名が受講。

大分

1日　平成30年度前期技能検定水準会議開催（床仕上げ作業・壁装作業）。技能検定委員（後藤氏・加藤氏・首藤氏・大坪氏）が出席。
同日　組合HP更新。
同日　青年部総会開催。青年部会員9名・賛助会員10名・岩佐副理事長が出席。
19日　組合HP更新。

宮崎

5日　県職業能力開発協会通常総会に松本理事長が出席。
18日　三役会開催。松本理事長以下4名出席。
19日　平成30年度職業養成訓練前期受講者面接。松本理事が出席。
23、24日　技能検定トライアル。壁装1級8名、2級6名が受講。
26日　平成30年度職業養成訓練前期開校式。訓練生6名が出席。

鹿児島

5日　鹿児島県職業能力開発協会通常総会に事務局長が出席。
6日　建設労働者緊急育成事業協議会に溝添理事が出席。
11日　鹿児島県中小企業団体中央会通常総会に月野理事長が出席。
15～18日　組合研修旅行。ベトナム（ハノイ・ハロン湾）。月野理事長他6名が参加。

27日　労働保険年度更新申請書提出。事務局長が出席。
30日～7月1日　クロス事前講習会。1級6名、2級3名が受講。
30日～7月1日　プラスチック事前講習会。1級2名、2級1名受講。

沖縄ブロック

沖縄

21日　沖装協第154回定例理事会を開催。出席者・理事8名、委任出席1名の計9名。

最前線探訪 24

広島組合

2年前にスタートした、全国組合の活動状況をレポートする「最前線探訪」。ちょうど折返しとなる24回目にご登場いただくのは広島組合である。

昭和39年7月に設立された広島組合は、現在216社（一般200社・卸16社）という中国ブロック最大の組合員数を有し、広島市を中心とした県西部（155社）と福山市を含む県東部（61社）の2エリアにて活動する大型組合である。

今回は組合活動の拠点である広島市内の組合事務所に、竹内剛理事長（竹内装飾㈱）をはじめ、岡田展政副理事長（㈱マルケン装飾）、青山和之青年部会長（青山装飾㈱）、藤本浩之事務局長にお集まりいただき、広島県の市場動向や組合活動の現状、今後の展望について語っていただいた。

（取材は「平成30年7月豪雨」の前に行いました）

ホテル需要を中心に市場は好調 広島市一極集中に懸念も

広島県は原爆ドームや平和記念公園、宮島・厳島神社など世界的な名所が多くあることから、国内旅行者をはじめ、修学旅行生、外国人観光客などが非常に多いのが特徴である。特に近年は外国人観光客の増加が顕著で、他県でも増えているアジア系観光客だけでなく、2年前にアメリカ・オバマ前大統領の広島訪問以降、欧米人の観光客が急増しているという。また近年の広島カープの活躍で、カープ女子といわれるファンが全国規模で広がったことから、試合日にはファンが全国から集まるようになった。

当然ながらホテル需要は旺盛で、新築・リニューアル市場は活況を呈し、ビジネスホテルから欧米人向け高級ホテルなどが先々も計画されている。また広島市内ではビルの老朽化にともなう改修や建て替え工事も増加、住宅関連についても広島市内のマンション建設、あるいは中古マンションのリノベーションビジネスが活発化している。

このように、広島市内は建設・内装市場が好調となっているが、その一方、地方では高齢化、人口減、空き家問題など他県と同様に多くの問題を抱えているという。

「広島市を中心に、この数年は大変忙しい状態が続いています。しかしながら、県全体としては3年前から人口減がはじまっていて、高齢者がより便利な広島市内へ移転するケースも多く、広島市への一極集中という問題もではじめています」と竹内理事長は語る。

広島県第2の都市である福山市に事業所を構える岡田副理事長も現状に危機感を募らせている。

「営業所を、福山市から撤退し広島市に集約させる企業も多くなってきました。今後地方都市はより厳しい状況になってくると思います」（岡田副理事長）

左から青山部会長、岡田副理事長、竹内理事長、藤本事務局長

積極的な青年部会の活動 内装業の魅力を訴求

こうした状況の中で、広島組合が長年重要視してきたのが青年部会の活動である。

青年部会が発足したのは15年前のこと。これからの組合発展を目指して、「懇親と研修」を活動テーマに、平成15年の準備期間を経て平成16年2月にスタートした。当初は、後継者育成のための経営セミナー、資格取得に向けた研修会などを精力的に実施、その後は、それらに加えて一般ユーザー向けイベントへの参加、ボランティア活動、学生向けPR活動など対外的な活動も積極的実施してきた。

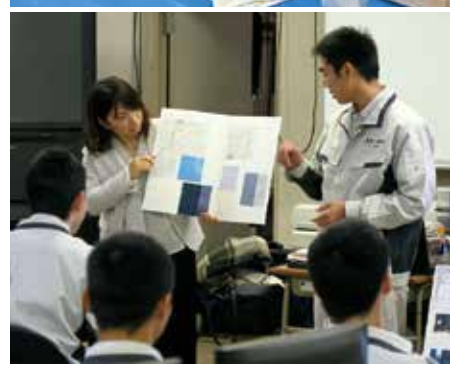
現在では青年部会の活動は非常に多岐にわたっているが、特に近年は内装業の魅力を訴求し、人材確保、需要創造につながるような活動を積極的に実施しているという。

その一つが、県立高校を対象とする「体験授業」である。これは3年前からスタートしたもので、授業の枠をもらい、そこで壁装施工やコーディネート提案の授業を行い、生徒たちにも実践してもらうという取り組みだ。昨年度は福山工業高校と総合技術高校で実施した。

「実際に体験してもらうことで、内装の仕事に興味を持ってくれる生徒もいて、卒業後に壁紙職人になりたいという声もあがりました。今後は学校に求人を出したり、組合として企業と生徒のマッチングをするなど、人材確保に向けた取り組みにつなげていきたいと思っています。また高校生など就業経験がなくても資格取得ができるように、表装や内装仕上げ施工でも、技能検定3級を設定して欲しいですね」（青山和之青年部会長）

この他にも、小・中・高校生、およびその保護者が約5000名来場する「ひろしま技能フェア・ひろしまものづくりフェスタ」にも昨年初参加、壁紙を使用したオリジナルファイルづくりコーナーを展開し多くのユーザーや学生にアピールするなど、広島県内での内装業の存在感を高めてきた青年部会。

「インテリアの需要創造、人材確保という大きな課題に対して、即効性のある取り組みは難しいのですが、青年部会として、地道に地域に根ざした活動をしてもらっています」と竹内理事長は期待を寄せる。



体験授業の模様。写真上は壁装施工、写真下はコーディネートの授業

ラベル制度の改革を実行 5年間で組合員数が倍増

ところで、その青年部会を初代部会長として立ち上げたのが竹内理事長である。また岡田副理事長も第3代部会長を務めるなど、現在53歳の竹内理事長以下、組合の重要なポジションの多くを、青年部会出身の中堅世代が担っているのが広島組合の最大の特徴だ。

それゆえ将来を見据えた組合改革も積極的に取り組んできた。

5年前には、若山前理事長のリーダーシップの下、その世代が中心となってラベル制度の改革を実行した。まずラベル会員制度を廃止、またラベルの不正流用を防止するため、壁装ラベルに社名を印字する仕組みを導入した。それによってラベルの横流しができなくなり、正規のルートでラベルを得るために組合加入が大幅に増加し、この5年で96社から216社にほぼ倍増した。

また組合員の事業基盤強化に向けて、法定福利費の請求を徹底して指導、上写真のようなクリアファイルを組合員に配布し、そこに見積書を入れて取引先に提出するように呼びかけたという。

「組合員が一体となって法定福利費を請求しはじめたことで、元請け企業の理解も深まってきています。こうした一致団結した活動こそ組合の存在意義だと思います」

この他、情報発信についても注力、組合員向けの広報誌として「広装協NEWS」を年3回発行する他、ホームページについてもすでに活動報告、業界ニュースの配信などさまざまな情報を発信しているが、現在は10年ぶりの大幅リニューアルを計画中とのことだ。

「スケジュールや活動報告だけでなく、研修会やセミナーについても、参加できなかった組合員にも内容が分かるように詳細を公開していくようにします。またスマートフォン対応も予定しています」

「今の執行部の方々とは、青年部会の頃から一緒に活動してきていますので、組合の課題や進むべき方向性は共有できています。内装業界の発展に向かって、一つひとつ取り組んでいきます」と語る竹内理事長であった。

組合員に配布したクリアファイル

NEW RELEASE
お気に入りの壁紙が見つかる一冊
リザーブ1000　WALLCOVERINGS 2018-2020.5
RéSERVE
同時発売
リフォームに最適な壁紙と床材のセレクション
サンゲツ リフォームセレクション 2018-2020
壁からはじまるお部屋づくり
ROOM STYLING アクセントクロス セレクション 2018-2020.5
sangetsu
Joy of Design
株式会社サンゲツ　www.sangetsu.co.jp

TOLI
HITOE
TOLI
HOMOGENEOUS VINYL SHEET
美しさと強さと抗菌を単に纏う。
高耐久抗菌UV樹脂コーティング
樹脂リッチ構造
単層部は樹脂の割合を極限にまで高めた「樹脂リッチ構造」。耐摩耗性、メンテナンス性に優れています。
ヒトエは独自構造により、メンテナンス性、耐摩耗性に優れ、抗菌性も有しています。耐久性や衛生面が重視される医療空間や教育施設に最適です。
HTE1002 HITOE Granza
HTE2006 HITOE Fine
単層ビニル床シート
ヒトエ グランザ
ヒトエ ファイン
全層抗菌仕様　全層模様層　無方向チップ柄　NO WAX
東リ株式会社
http://www.toli.co.jp